

ものづくり表彰2019 表彰企業

1. 東京商工会議所品川支部推薦企業

日本包装機械株式会社

所在地 品川区東品川3-2-4-16

代表者名 井澤 京子 氏 (代表取締役社長)

事業 包装・環境・物流分野に関連する機械装置の設計・製作

URL <http://www.light-nhk.co.jp>

有限会社ウンノ研磨工業所

所在地 品川区南大井5-8-3

代表者名 畔野 岩男 氏 (代表取締役)

事業 切削工具の再研磨・加工

URL <https://www.unno-gt.co.jp>

2. 一般社団法人品川産業協会推薦企業

株式会社東京鉸製作所

所在地 品川区二葉3-2-9-1

代表者名 松浦 啓雄 氏 (代表取締役)

事業 金属スピニング加工、プレス絞り加工、精密プレス加工、機械加工、精密钣金加工

URL <http://www.ssquare.co.jp/sibori/company.htm>

日本電子工業株式会社

所在地 品川区小山2-8-18

代表者名 嘉陽 義浩 氏 (代表取締役)

事業 超音波加工機の製造販売及び超音波加工機を使った委託加工、その他超音波機器の設計製作

URL <https://www.ndk-kk.co.jp>

3. 東京中小企業家同友会品川支部推薦企業

ファイン株式会社

所在地 品川区南大井3-8-17

代表者名 清水 直子 氏 (代表取締役社長)

事業 歯ブラシ及び口腔ケア商品の開発・製造・販売

URL <https://www.fine-revolution.co.jp>

株式会社文典堂

所在地 品川区南大井6-1-3-4

代表者名 池田 大 氏 (代表取締役)

事業 各種印刷物のデザイン・企画・印刷・加工、web データ作成

URL <http://www.bunten-p.co.jp>

生産・物流を支える包装・梱包機械の専門集団

東京商工会議所品川支部推薦企業



代表取締役社長 井澤 京子

会社概要

本社

品川区東品川 3-24-16

TEL

03-3471-3300

FAX

03-3471-3526

URL

<http://www.light-nhk.co.jp>

創業年

1959年

資本金

3,000万円

従業員

65人

事業内容

主要営業品目

- ・包装分野事業：個装・集積上包機、集積専用上包機械他
- ・環境分野事業：全自動屑類圧縮機、ロール屑類圧縮機他
- ・物流分野事業：自動紐掛結束機、PPバンド自動梱包機他

特徴

集積包装をはじめとする様々な要求に対応できる設計・製造技術

極めて難しい要求にも応えられる機械装置の設計・製造

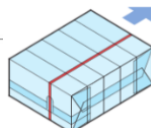
自動結束機の製造販売で事業をスタートし 60 周年を迎える当社は、物流に不可欠な『包装及び梱包』を事業領域として、創業以来、包装機械、梱包機械の開発・製造を続け、様々な分野の生産・物流の省力化を支えている。

包装機械は生産ラインの最終工程に組み込まれるもので、中でも複数の箱詰めされた商品を束ね包装する集積包装機械を得意としており、医薬品の帯掛包装機では国内 80%のシェアを誇っている。集積包装機を手がける企業は極めて少なく、包装から物流を一貫して自社で手がける企業は国内で当社のみである。

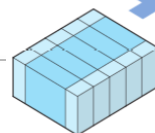
運搬時の荷崩れ防止や、一つ一つの商品に負荷を与えず、また要求された速度で包装を可能とする機械の設計・製造には、独自の機構及び制御があり、長年にわたり蓄積されたノウハウが凝縮され、今後の工場、倉庫等の自動化・無人化に欠かせない機械である。



集積専用上包機
オアオーバーラッパー



帯掛包装機 タイトラッパー



積極的な環境に配慮する包装・梱包技術の開発

包装、梱包用の機械で使用する樹脂フィルムも取り扱っていることから、フィルム使用量の削減とともに、環境負荷軽減に向けた代替素材の検討にも力を入れている。

海洋プラスチックごみの問題解決を目指すCLOMAに設立時から加盟し、環境問題は先送りにしない考えで積極的に取り組んでいる。

そうした取組の一貫として、通信販売での多品種小ロット、小口配送の急増に伴う省資源化のため未来の包装形態「エアボール」と半自動・自動化ライン機を開発している。これは配送時の段ボール、内部包装を不要とする画期的な技術で、商品をエア緩衝帯で包装し、シュリンクするのみでそのまま配送可能となる。今後の物流効率化に貢献できる。



パレット用水平結束



省資源・省コスト・省スペース
型包装技術 Airball

切削工具研磨

有限会社 ウノノ研磨工業所

ものづくりを支える切削工具再生の専門集団

東京商工会議所品川支部推薦企業



代表取締役 伊野 岩男

会社概要

本社

品川区南大井 5-8-3

TEL

03-3766-1566

FAX

03-3766-5779

E-mail

a-unno@unno-gt. co. jp

URL

<https://www.unno-gt. co. jp>

創業年

1965 年

資本金

300 万円

従業員

17 人

事業内容

主要営業品目

切削工具（エンドミル・カッター・ドリル等）の再研磨・加工

主要設備

万能工具研削盤、NC 研磨機、円筒研削機、高密度 CNC 工具研削盤、プロフィール研磨機、ドリル用 NC 研磨機 他

特徴

超硬・ハイス鋼工具の複雑かつ高精度再研磨・加工

多品種・小ロットの再研磨からコーティングに対応

区内企業で修行した現代表が独立し創業した当社は、創業以来、一貫して切削工具の再生を手掛けている。タングステンと炭化タングステンにコバルト、ニッケル、チタン、タンタル等を混合した超硬合金製、ハイス鋼製の切削工具が中心で、多品種・小ロットの再研磨・再加工からコーティングを行っている。

コーティングは専門会社との連携により、窒化チタン、炭窒化チタン、窒化クロム、セラミック、プライムコート、ダイヤモンドライクカーボンをはじめ、幅広く対応している。

機械加工業者にとって、当社不可欠な存在となっており、リピート案件がほとんどを占めていることが、その証といえる。切削工具の再研磨・再加工を専門とする会社は全国的にも少なく、貴重な存在となっている。



ラフニングエンドミル



テーパードリル



千鳥刃サイドカッター

汎用機と数値制御機を駆使して複雑な形状・精度に対応

区内本社工場と茨城工場で研磨及び加工を行っており、本社工場では主に汎用機、茨城工場には汎用機と数値制御機を配備している。

長年、培ってきたノウハウを基盤として、切削工具の形状や大きさ、量に応じて、汎用機と数値制御機を使い分け、要求される精度を確保しつつ、効率的な研磨・加工を実現している。

千鳥刃サイドカッターなどは向きの異なる多数の刃部分を研磨する必要があり、こうしたケースでは汎用機も駆使した一品対応を行っている。エンドミルなど丸物工具では、ミクロンからサブミクロン単位での精度が要求され、かつ量も多い場合は、数値制御機を駆使して対応している。



円筒研削機



高密度 CNC 研削盤



万能工具研削盤

また、再研磨・再加工のノウハウによる特殊な小型工具の製作についても対応している。

会社概要

代表取締役 松浦 啓雄

本社

品川区二葉 3-29-1

TEL

03-3799-0886

FAX

03-3799-1578

E-mail

matsuura@tokyoshibori.

co.jp

URL

<http://www.ssquare.co.jp/sibori/company.htm>

創業年

1948 年

資本金

1,000 万円

従業員

27 人

事業内容

主要営業品目

金属スピニング加工、プレス絞り加工、精密プレス加工、機械加工、精密钣金加工

主要設備

スピニング加工機、パワー・油圧プレス、CNC 旋盤、精密磁気研磨機、三次元測定器、熱処理炉他

特徴

- ・スピニング加工とプレス加工による高精度で高難度な絞り加工
- ・絞り加工～機械加工～熱処理までの一貫生産体制

「人」を主役とした機械と職人技の組み合わせによる安定経営

創業以来一貫して、スピニング加工を中核技術とした金属絞り加工を手がけ、今日に至っている。また、対向油圧プレス、油圧プレス、パワープレス等による絞り加工技術に対応し、加工精度、生産性の向上とともに、変化する需要にも対応可能な生産体制を確立している。

あくまで「人」を主役として、機械と職人技、コンピュータ制御による自動機と汎用機を加工品に応じて組み合わせ、効率的かつ高精度な加工を実現している。

50 年来、医療機器の重要部品加工を手がけており、キャノン、京セラ、浜松ホトニクス等の医療機器をはじめとして様々な機器製造を支えている。継続した取引は信頼の証であり、そのことが売上高の通増と安定した経営に結び付いている。



自動スピニング加工



プレス絞り加工



汎用旋盤加工

洗浄・熱処理までの一貫した生産体制による高付加価値化

大田区京浜島の工場において、スピニング及びプレス加工による絞り加工、最終切削加工、中間焼鈍・脱脂・焼鈍酸化スケールの除去、脱脂洗浄までの一貫工程を整備している。プレス加工では、対応油圧プレスを駆使して、加工が難しいといわれるモリブデンをはじめ、様々な素材、形状の加工に対応している。

一貫した生産体制を社内で保有する絞り加工業は全国的にも少なく、当社の特長の一つでもあり、高品質で取引先の負担軽減に大きく貢献するなど、高付加価値化につながっている。



医療機器関連等の絞り加工品



超音波加工のスペシャリスト

一般社団法人品川産業協会推薦企業



代表取締役 嘉陽 義浩

会社概要

本社

品川区小山 2-8-18

TEL

03-3783-6341

FAX

03-3782-0893

E-mail

honsya@ndk-kk.co.jp

URL

<https://www.ndk-kk.co.jp>

創業年

1960 年

資本金

3,000 万円

従業員

29 人

事業内容

主要営業品目

超音波加工機の製造販売
超音波加工機による委託加工、その他超音波機器の設計製作

特徴

- ・数少ない超音波加工に特化した専門会社
- ・受託加工サービスと加工機開発の一体的展開

蓄積し続けるノウハウの結集による超音波加工機の開発

超音波加工機の製造を目的にスタートした当社は、創業から今日まで、一貫して超音波加工機の開発を手がけている。超音波加工に特化した、数少ない企業の一つである。

長年にわたり培ってきた加工及び設計、制御ノウハウを結集して、ニーズに応じた超音波加工機を提供してきている。現在は、用途に応じて4種類の加工機をラインナップし、素材メーカー、電子機器メーカー、機械メーカー等の大手企業や有名国立・私立大学、研究機関との直接取引により、それらの研究開発や試作、製造を支えている。現在は航空宇宙分野への進出も進めている。



超音波加工機 UM-500DA



卓上型超音波加工機 UM-150C



大型超音波加工機 UM-1500EA

受託加工サービスの展開とノウハウの蓄積

超音波加工は、工具の超音波振動（工具長手方向の振動）と砥粒及び加工圧を併用して微量ずつ破砕していく加工法で、ガラス・シリコン・アルミナ・炭素繊維・窒化ケイ素・炭化ケイ素・ジルコニア・サファイヤなど、硬くて脆い素材のカケ、バリ、クラックが極めて少なく、平滑な加工を可能とする。

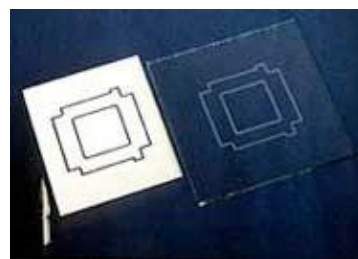
加工内容は、円・各・異形の孔あけ、ザグリ、打抜、切断、ミゾ加工、ネジ加工、成形加工、彫刻、研磨が可能である。また、多数孔同時加工が可能で、例えばφ0.4の孔を3000ヶ所、同時に加工することも可能である。

こうした超音波加工の特長を熟知した上で、自社開発の加工機を駆使した受託加工サービスも展開しており、加工サービスを通じた超音波加工のさらなるノウハウの蓄積を図り、加工機の改良及び開発に活かしている。

九州に工場及び営業所を設置し、全国的な営業展開と充実した受託加工の体制を整えている。



炭素繊維 異形穴あけ・ザグリ加



アルミナ 外形・内形同時加工



代表取締役社長 清水 直子

会社概要

本社

品川区南大井 3-8-17

TEL

03-3761-5147

FAX

03-3768-4930

E-mail

info@fine-

revolution.co.jp

URL

https://www.fine-

revolution.co.jp

創業年

1948年

資本金

2,000万円

従業員

22人

事業内容

主要営業品目

オリジナル歯ブラシ、介護用・乳幼児用口腔ケア用品の開発製造、歯ブラシ等のOEM・ODM

特徴

樹脂加工技術と独自のアイデアによる商品の開発・製造

要望を一つ一つしっかりと受け止めながらの商品開発

近年、健常者から障がい者、乳幼児から高齢者と、あらゆる人々にとって、口腔ケアの重要性が高まりを見せている。長年、歯ブラシ専門メーカーとして事業を営んできた当社は、これまで培ってきた樹脂加工技術を活かして、口腔ケアを支えるユニークな商品の開発及び製造を続けている。

『不安を安心に、不便を便利に変えるお手伝い』を経営理念として、様々な要望を一つ一つしっかりと受け止めながら、独自のアイデアにより次々と商品化している。例えば、乳幼児が安全に歯磨きができるリング型の歯ブラシや、嚥下障害の口腔ケアに不可欠な吸引タイプのスポンジブラシなどがある。



乳幼児用リング型歯ブラシ



吸引スポンジブラシ

顧客第一 徹底した安全性の確保と品質管理

曲げてもしなるだけで破損しない樹脂の利用、竹繊維利用による化学物質アレルギー対策をはじめ、材料選びから安全性確保を徹底している。中間検査と完成検査での全数検査による不良品の排除を実践しているほか、竹繊維製の歯ブラシについては、経年劣化の確認のための3ヶ月ごとの折れ強度試験の実施、消費期限の設定を行なっている。

竹繊維の利用は、世界的な問題であるプラスチックゴミ削減も視野に入れている。

こうした取り組みが評価され、製品安全対策優良企業表彰（経済産業省）において、優良賞（中小企業製造・輸入事業者部門）を受賞している。



竹繊維とポリ乳酸樹脂による竹の歯ブラシ

口腔ケアは乳幼児からの教育が重要であることから、当社では母親と子供たちを対象とした『乳歯を守るセミナー』を主催し、啓蒙活動を進めている。

特殊印刷技術のイノベーター

東京中小企業家同友会品川支部推薦企業



代表取締役 池田 大

会社概要

本社
品川区南大井 6-13-4
TEL
03-3762-0721
FAX
03-3762-0724
E-mail
buntendo@bunten-p.co.jp
URL
http://www.bunten-p.co.jp
創業年
1965年
資本金
1,000万円
従業員
23人

事業内容

主要営業品目
商品券・抽選券・各種イベント入場券・ポスター・カタログ・マニュアル・各種帳簿類・コピー用紙・webデータ作成 他

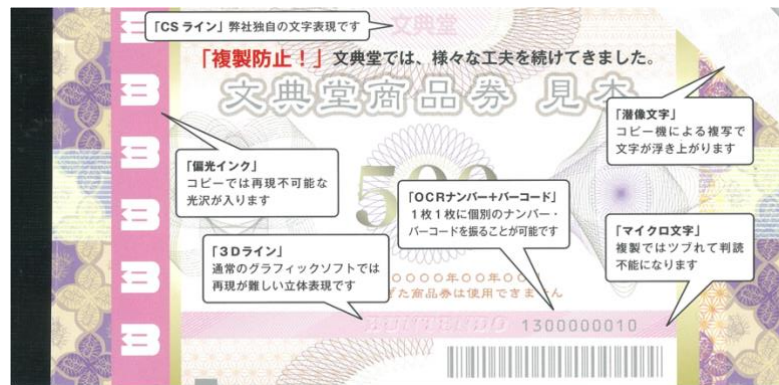
主要設備
オフセット4色機、活版印刷機、オンデマンド機、切断機、折り機、丁合機、綴じ機 他

特徴
印刷のワンストップサービスと特殊印刷

偽造防止技術など特殊印刷技術の開発

当社は、幅広く印刷物の企画・デザイン・印刷・加工（オフセット、オンデマンド他）・納品までの全行程を一括で受注し、自社工場で対応している。それにより、効率化と情報管理など信頼性の確保を実現している。

中核である印刷技術では、偽造防止技術など特殊印刷技術が当社の大きな特徴となっており、高い独自性を誇っている。具体的には、潜像文字、偏光インク、CSライン、3Dライン、マイクロ文字といった偽造防止技術である。また、独自技術としては、低コストでゴミの出ないノントラッチ加工を開発しており、幅広い用途での活用が期待されている。



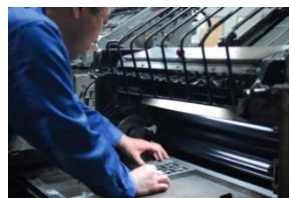
独自開発した偽造防止技術



低コストでゴミの出ない

継承してきたノウハウとデジタル技術の組合で独自技術を実現

特殊印刷など当社の印刷は、長年にわたり人を通じて、改良しつつ継承してきた製版技術、インク調合技術、活版印刷などのノウハウに、CTPなどデジタル技術を組み合わせ、開発され実現化している。こうしたノウハウのデジタル化は難しく、OJTにより受け継がれている。



活版機可変データ印刷



オリジナルインク調合



微細デジタル画像制作

印刷物と連動した映像コンテンツの制作

要望に応じて、印刷分野で培ってきたデザイン、情報編集技術を活かしつつ、印刷物のコンセプトを基調とした企業PR、プロモーション向け映像の制作も行なっている。パンフレットなどの紙媒体と動画による立体的なプロモーションを可能としている。

その他、教育・研修用マニュアル、展示会向け、Web動画なども手がけている。